

8月26日～9月1日 商品検査実績（検査中のものは除く）

- 微生物検査 203 検体
 - ・検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 46 検体

食品添加物検査	16 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	今週は実施しておりません。	
簡易農薬検査	8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
PCR検査	畜種判別検査	今週は実施しておりません。
	遺伝子組換え食品 （大豆）検査	今週は実施しておりません。
	米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
米鮮度判定	今週は実施しておりません。	
産地判別検査	今週は実施しておりません。	
卵鮮度判定	今週は実施しておりません。	
アレルゲン検査	12 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
ヒスタミン検査	9 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	今週は実施しておりません。	
放射性物質検査（スペクトロメータ※）	1 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：^{しゃへいたい}遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・アレルゲン検査

食品に表示する義務がある特定原材料は 2023 年 3 月にくるみが追加（表示ラベルの切り替えを行うための経過措置期間は 2025 年 3 月 31 日まで）され、『えび、かに、くるみ、小麦、そば、卵、乳、落花生（ピーナッツ）』の 8 品目です。また、特定原材料に準ずるものとして、『アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン』の 20 品目は表示が推奨されています。ならコープでは、表示義務がある 7 品目（くるみは検査準備中）について、イムノクロマト法による検査キットを用いて検査し、本来入っているはずのない商品に、製造工程上などで意図せずに混入していないかを確認しています。2022 年度は新規取り扱い商品、供給している商品など 536 検体を確認しました。

